三和新報

THE SANWASHIMPO

第811号　昭和29年6月17日第三種郵便物便認可

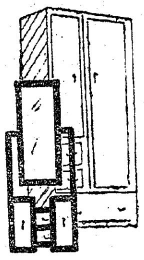
日刊　日曜・祝・祭日を除く　購読料1カ月80円

12月26日（水曜日）

発行者 三和新報社 平市田町 電話1053

紙製品 文具・紙 （文） 電1891 夜間313 魁文堂卸売部

衣料品 鈴屋 平市大町 電1788



1956年最新型 洋服タンス 豊富陳列 婚礼家具一式 家具のデパート あるが 本店平市銀座街 支店平市4丁目 電223

好調な歳末売出し戦線

平 御歳暮用品もぐんと出る

☆…飲めよ歌えのクリスマスも終り今年もあと数日でくれ千九百五十七年がや…☆
☆…つてくる。今年は生産経済界の好況と二年つづきの豊作でサラリーマンも…☆
☆…農家もフトコロは近年にないホクホクの状況。それだけにこれを狙う商店…☆
☆…の歳末大売出しは死にものぐるいの宣伝、あの手この手の趣好で客足をつ…☆
☆…るのに懸命だが以下は大詰め近い販売合戦をのぞいてみる。………☆

フトコロはぽかぽか

○…平市の大売出しは銀座街の十五日を皮切りに十六日には全市一斉にフタをあけ各単位商店会ごとに賞品をつけているが今年は当地方の経済界を左右するといわれる常磐炭鉱が全国一というボーナスを支給、中小炭鉱も近来にない額をだしたほか一般の生産中小企業も好調波に乗つてボーナスをグンとはずみ、お役人も平均一万五、六千円近い額、さらに一部に冷害あつたが全般的には豊作で農家のフトコロもまずまず暖たかく平の商店街は近年にない活況をみせている。

財布がゆるんだクリスマス

○…歳末売出しの一つのヤマである二十四日のクリスマスイヴ、二十五日のクリスマスは前日が日曜とあつて出足は好調、世の落着きと暖たかいフトコロを反映して贈り物もさかんに行われ玩具類、学用品、電気用品、アルバムなどが比較的多くでたようだ。クリスマスは酒を飲むことと心得えている左党の横行もはげしく観楽街はうけたが料理店よりバーに客足が吸いつき業者の巧みなサービスと作戦で大いに財布がゆるんだようだしかしその割に街を歩く千鳥足は少なく切つたはつたの事件は影をひそめ、待機していた警察官も生アクビをかみ殺していた。

高級品もてる

○…税金を警戒してかどの業者も口を揃えて「人出の割に売上げはありません」といつているが割合高級品がハケるのも今年の特徴、しかしなんといつてもよく売れるのは実用むきの衣類で肌着や毛糸物の売場は身動きできない程の混雑さをみせている、その反面ボーナスでまとまつた買物をする人も多く五千円から一万円前後のオーバー、和服なども相当売れているようだ。

大もての宣傳屋

○…御歳暮用品は五百円から二千円くらいの物がよくでている、品物は千差万別だが化粧のきれいな実用品がよろこばれ洋酒の出もなかなかよい、どこでも宣伝は金にいとめをつけない派手なものだけに街を流すチンドンヤ、サンドイツチマンは大もて、地元やにわかづくりの宣伝屋だけではたりなくて東京から一日千円也の手当でサンドイツチマンを雇つた店もあり宣伝屋は大うけ、日当もいままでの五割から十割増しになつているという

昨年よりぐんと上まわる

○…とにかく全般的にみて昨年よりも売れゆきがよいのはたしかでいまは最後の追込みに懸命になつており二十九日の土曜、三十日の日曜は空前の人出が予想されこの二日間の成績いかんでは去年の五割増しから倍以上の売上げがあるものとみられ歳末売出し戦線はどこからみても好調のようだ。

商店街も大痛手

内郷鉱廃山の波紋

常磐炭鉱では四十億円を投じ明年から三カ年計画で合理化起業を行うと発表大きな反響をよんでいるがこの案によると来年七月から内郷鉱が廃山することになり大きな財源を失う内郷市では「こんな痛手はない」と頭をかかえその対策を協議するため臨時市会を開けという声も強い。

内郷鉱が廃山になると鉱産税、固定資産税の有力財源が二千万円ほど狂つてしまう、さらに従業員三千余名をもつ炭鉱住宅も移るようになるのでこうなると内郷市の商店はしぜんさびれてゆく運命をまぬがれない状況になる。

また名称を替え張切つている内郷駅にも響き貨物扱いは月三万トンの減になるなど市全体におよぼす影響はきわめて大きいものがある

常磐地区を調査

社党開発委員ら一行

常磐総合開発調査のために二十六日来浜した社会党東北総合開発委員会八百板委員長ら松井、田畑、大河原の国会議員一行は樋口県労働部長、橋本常磐総合開発事務局長、山田、高萩、会田、本間県議らと同行して午前十時から磐城市役所市長室で地元中田助役、長瀬議長、木村建設委員長、武小名浜工事事務所長、武藤小名浜港務所長らと懇談。武小名浜工事事務所から小名浜商港建設十カ年計画案について説明があつたあと、午後から小名浜港、江名漁港、日本水素工場など工場地を調査、ハイヤーで勿来市の常磐火力発電所建設場と田人村高柴ダム建設予定地などを調査した。なお、調査団一行は「党派を超えて常磐総合開発に努力する」とあいさつがあつた。

貧困児にプレゼント

小名カトリック 五十名を招待

磐城市の小名浜カトリック教会（ダビオ神父）では二十五日のクリスマス朝九時から市内の貧しい子供たち五十名を集め、ダンス・パーテイを開いたあとクリスマスプレゼントを贈たほか、同弁別教会でも同様貧困児を招待してプレゼントを行つて喜ばれた。

心のすきから油断から

平 防犯標語入選者決る

平市防犯協会（会長諸橋久太郎氏）では防犯意欲の向上をはかつて市内小、中、高生から標語の募集を行つたがこのほどつぎの入選者をきめた。

▼小学校＝「どろぼうは心のすきから油断から」村上陽一「百の鍵より用心一つ」早川徳雄「戸締りは心の鍵でもう一度」塩沢克之「とらせるな近所で手をつなぎ」馬目錦三「防犯はとなり近所の協力で」財津壽「出すな犯罪つくるなすきを」水竹千恵子「防犯とかべにはるより心にはれよ」佐藤礼司「明るい社会は防犯から」藤田幸子「戸締りも心のしまりも忘れずに」百沢成子「防げ犯罪明るい郷土」岡部容子「防犯は心のかぎで引きしめよ」菱沼弘子「犯罪は平和国家の赤信号」荒川節子以上平二小「はんざいをなくして明るいすまい」五小山野辺勝之

▼中学校＝「防犯は家の戸締り心のしまり」青木恭子「犯罪をなくして建設明るい国家」中村邦英「防犯はひとりひとりの心から」根本百合子「一人の犯罪みんなの迷惑」大河原雅子「防犯は個人と社会の協力で」国分昭男「犯罪は心のすきからゆるみから」会川セイ子「防犯は百の鍵より心の締り」八島明美以上一中「防犯は向う三軒両隣り」野沢トシ子「守る家庭に犯せぬ犯罪」鈴木徳子「心の鍵で犯罪防げ」村上節子「裏から見ているあきすの目」村田清子以上二中「悪をなくして平和な世界」三中荒川保光「ご用心スリはあなたをねらつている」豊間中政井宮子。

▼高校＝「外出時心の鍵と家の鍵」金子義彦「防犯は防ぐ心に犯さぬ心」四家孝雄「防犯は先ず用心へ鍵締めて」植頭章好「めんどうだそれがいけない心のゆるみ」飯村幸夫「犯罪を無くして築く明るい社会」大竹祥偉「住みよい郷土は防犯から」大山純一「しまつたとならない前に御用心」横浜照「美しい心で築けよい社会」高村仁「のばせ善の芽つみとれ悪の芽」木幡喜伴 以上磐高。

トラックで盗む

内郷 二組の窃盗団捕る

内郷署ではトラックを使つて内郷、常磐、平の三市を荒し回つていた少年を含む五人組窃盗団および三人組の二組を逮捕調べていたがきよう首謀者を送検した。主謀者は内郷市高坂町御殿元運転手高木正男（三）ほか同市堀坂町運転手少年A（一九）同市綴町少年B（一八）の三名を逮捕、同市綴町運転手某（三〇）ほか少年四名を任意出頭の形で調べた。

高木らは十一月中旬ころから同市綴町昭和窯業の鍛冶小屋から機械部分品三十二点（二万六千円相当）を盗みだしたほか常磐炭鉱湯本中央倉庫、内郷市綴町八戸工業所平発電所などからわずか一カ月の間に十回にわたり二十八点二十六万円相当の鉄など機械類をトラックで運び平の古物商に売つてほとんどパチンコなどの遊興費に使つていた。

別の少年A組は十四日夜、同市御殿常磐炭鉱ボーリング場から暖房用特殊鉄管五本（二万円相当）を盗んだのをはじめ昭和窯業、八戸工業所などから十件三十三点二十万円相当の盗み派手な遊びをしていたもの。

小林さんら十名

常磐 虚札廃止クイズ当選者

常磐市湯本公民館では年末年始の虚礼廃止運動を促進するため懸賞つきクイズを行つたが二十三日投書約二百通の審査を行い全解者がいなかつたので一字違いの次の十名に賞金三千円その他商店会から寄贈をうけた賞品を配布することになつた。

小林こね江（傾城二〇）伊藤正（鹿島坑）松本キクエ（八仙）土屋とみ子（岩ケ岡）宍戸ヒロミ（上関）鈴木幸子（関船字卯）原田稔（長倉西区）湯沢たま子（上湯長谷字力石）志賀実（傾城東区）岩尾英治（傾城）

婦人会理事会

常磐市連合婦人会理事会は一月八日午前九時から湯本公民館にひらき新年度事業計画ならびに運営について協議する。

常磐でジフテリヤ予防接種

常磐市役所では次の日程場所でジフテリヤならびに百日咳の予防注射を行う。

▽一月十六日午後一時鹿島診療所▽十七日午後一時吹谷幼稚園▽十八日午後一時磐崎病院▽二十二日午前十時藤原小▽二十三日午前十時磐崎支所

なおこれにもれたものは二月十二日午後一時半から吹谷幼稚園で行うことになつている。

奥様 今年もお正月用鶏肉の御用は是非鳥半へ只今予約承つて居ります すぐ電一〇一九へ

鳥 鶏肉 鶏卵 うなぎ 商 鳥半 電一〇一九

洋品の店 フジヤ 平三町目・電二〇二六

平競輪 （1月） 前節 2（火） 3（水） 4（木） 後節 13（日） 14（月） 15（火）
発走 11時（14日は12時） 場外売場 大町・郡山・若松・福島

打綿の季節です 御用命はデンワ四二三へ お電話あり次第即時参上 スズキ製綿店 平市新川町

フクロクストーブ
日本最古の歴史 斬新なデザイン
完全燃焼 煙突掃除不要
ストーブ界の王者
◇最低4.000円より 最高42.500円迄各種型あり
◇お知らせ次第カタログ持参お伺い致します
常磐炭砿福島県販売株式会社
平市田町 TEL37・237番

"各事業とも順調"

平市30年度特会内容

十二月平定例市会で承認された特別会計水道事業費、競輪事業費、国民健康保険事業費、都市計画事業新川北第一土地区劃整理事業費の歳入歳出決算に対する市当局の説明大要つぎのとおり。

水配 六千二百メートル延長

▽水道＝昭和三〇年度上水道事業運営に当つては年度当初より量水器の整備促進、検針の強化徹底等積極的方針の下に適確な収入確保に努める。反面、支出に於ては維持管理に要する諸経費について冗費の抑制に力を注ぎ、公共の福祉増進と市民へのサービスを基本として予算を編成し、実施したのであるがその決算額は、歳入総額三〇、七〇五、四四四円であり、歳出総額は二六、九六〇、九五四円となり差引三、七四四、四九〇円は翌年度へ繰越と相成つた次第昭和三〇年度の重点事業として、配水管布設拡張事業を当初一二、八〇〇、〇〇〇円（内起債一〇、〇〇〇、〇〇〇円）を以て計画を樹て、之が施行に当つたが、起債許可を得られず止むなく資材繰越分を有効に使用し、当年度完当額並前年度繰越金を財源とし、総額六、九九〇、四九〇円を以て事業実施したのであるが、其の結果延長六、二三九米の布設完了を見、所期の目的を達した、又需用費、原材料費中、量水器の購入其の他に八〇九、九三三円を支出し、施設費に九、四一五、〇一一円を支出し、給水工事費並に各構場、水路の維持管理費に充当し以て経営の万全を期した。

純利三千六百五十万円

▽競輪＝一、昭和三十年の当初に於ては一開催月平均参千五百万円の売上を予想し、予算の編成をなし売上の向上を計ると共に経費の節約に努力し、運営の完璧を計りました結果、月平均売上額は参千八百八十四万一千七百円の実績を示し、その総純利益は三千六百五十七万七千五百七十一円にして一般会計繰入予定額一千四百万円の処弐千五百五十万円を繰入れ更に昭和三十一年度に一千七百五十六六千七百九十四円を繰越す業績を収めました。

二、公益企業としての競輪ファンの啓蒙宣伝及び輸送サービスの必要から左記車輌を購入し、専ら売上の向上を図りました。

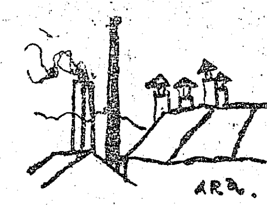
小型宣伝車 一、五五〇、〇〇〇円
ファン輸送用バス 二、一七〇、〇〇〇円
計三、七二〇、〇〇〇円

四百余萬歳入減

▽国民健康保険＝国民健康保険事業は年と共に住民の理解と協力により活溌な運営をいたしており、従つて受診率の上昇による医療給付費用の増高を勘案して事業勘定予算を編成し実施に移したのでありましたが総予算額三一、四五八、八〇八円に対し、収入額二六、五三一、八五五円、支出額三〇、五六五、七四八円となり、差額四、〇三三、八九三円也の歳入不足を生じたので不止得翌年歳入を以て繰上充用をなし決算した。この繰上充用のやむなきに至りました理由といたしましては、政府予算の関係上療養給付費に対する国庫補助金の交付が本年度内交付を七七%で打切り残余は翌年度廻しといたされましたため茲に二、二七四、〇八六円也の歳入欠陥となりましたことと保険税収入において八一%の徴収率に止りたるための歳入不足を生じた次第である。赤井、豊間両診療所の経営は総予算五、六〇一九三一円也を以て事業を実施いたしましたが、収入決算額五、四七一、〇〇〇円也、支出決算額五、一九五、一九〇円也となり、収支差引二七五、八一〇円也を翌年度へ繰越すことゝなり 概ね順調な運営をした。

九十六萬の予算残

▽新川北第一土地区劃整理 本事業は新川北四二、〇〇〇坪の区画整理四カ年継続事業の内昭和三十年度は二カ年目で当初予算七、七〇〇、〇〇〇円を六、四九八、六四〇円に更正し、支出済額五、五三七、七一三円となり、差引九六〇、九二七円の予算残額となつております。事業内容は整理地内の街路築造で本年度は三十米道路西側商業高校間の道路盛土工事を実施し、貨物自動車二台の購入費一、四〇〇、〇〇〇円を合せ三、三一四、七一六円を支出し、外に事務委託費、県納入金一、六〇〇、〇〇〇円、廿九年度へ繰入充用金四九八、六四〇円等が主なるものであります又歳入については、一般会計より六〇〇 〇〇〇円を繰入れ替費地即ち商工会議所用地外一件二四一坪の売払代二、七五五、四六〇円とを合せて三、三五五、四六〇円となり、歳入不定額二、一八二、二五三円は三十一年度よりの繰上充用金を以て補てん致しました。



湯本温泉物語（14）

今から約百五十年前の文化十四年につくられた磐前郡湯本村名主引譲帳目録に「同子村之湯女お調之書一冊」と記入されているがこのころ既に湯女が存在していることは明らかである。名主は権之助といい山村だつたので苗字帯刀は許されなかつたものらしい。しかし湯本に湯女があらわれたのは記録がないのでハツキリしないが戦国の秀吉時代ではなかろうかと中山氏は語つており古老の話でも三弦の音で明け三弦の音で暮れたろうとのことである。

明治二十年二月につくられた三函全図をみると戸数は約三百戸で製図者は木村重、五郎比佐八兵衛、鯨岡久左久 長久保忠兵衛の四氏だが調整者は「湯本村外二十三村戸長中村富香」と記入されておりそのころも湯女がいたといい遊び人も相当入りこみ花札賭博がはやつていたとのことである。旅館などは当時そうはいわず「はたごや」とよばれていたそうで大正二年の調べによると十二軒あり松柏館山形屋、大滝館、つた屋、新滝、古滝、常陸館、佐野屋、備中屋、小松屋、高砂屋、宝屋などがあげられている。三函会図の製作者であり佐野屋の長久保忠兵衛（現市役所商工課長長久保実氏の厳父）は測量狂で若松周一氏の厳父条助氏（村長をつとめたことがあるという）をテコにして歩きまわつていた名物男だつたとかで備中屋の斎菊勝之助氏などは絵や文をよくしそのころ描いた釈迦の絵が今なお惣善寺にのこつているという。

今晩のラジオ

▽NHK第一
六・〇五＝「トトム大将」
六・二五＝七つの誓い
七・三〇＝あなたは仕事を求めている
八・〇〇＝放送演芸会
九・一五＝浪曲
九・三〇＝希望音楽会
一〇・一五＝連続放送劇「風流剣士」
一〇・三五＝幸福を拾つた話

▽ラジオ福島
六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝イブニングコンサート
六・二五＝ドクロ鈔
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝人情夜話
七・三〇＝演芸甘辛亭
八・〇〇＝素人物まねコンクール
八・三〇＝浪曲忠臣蔵
八・五〇＝キツコーツルアワー
九・〇〇＝明色アベツク歌合戦
九・三〇＝玉川勝太郎浪曲集
一〇・二五＝夜の調べ
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画

平市
★聚楽館(28日まで) ロメオとジユリエツト物語 ヴアリエテの殺人（六、四〇）
★世界館(27日まで)お富さん 女中さん日記 漫才提灯（七、二二）
★平館(28日まで)旅路 現代人（六、三五）
★ひかり座(31日まで)そこを動くな なぐり込み戦斗機隊（六、〇五）
★東映(26日まで)母恋月夜 長脇差奉行（七、〇九）
★民劇(27日まで)日蝕の夏 浮気旅行 桂春団治（六、二〇）

内郷市
★綴映劇(26日まで)東京への乗客 暁の襲撃 烙印なき男（六、三〇）
★第二イワキ(28日まで)与田者と若だんな あいぞめ笠（六、三〇）

常磐市
★湯本座(28日まで)婚約三羽烏 ロマンス娘 白夫人の妖恋（六、三〇）

勿来市
★菊多館(26日まで)危し獅子丸一平 ふり袖太平記（七、一四）
★植田館(26日まで) 影に居た男 続花頭巾（六、三〇）

牛肉のすき焼の季節になりました
神戸特選霜降牛肉大量に取り揃えてお待ちして居ります
縁屋牛豚肉問屋
鎌倉ハム特約店
本店電五三九番
支店電七九四番

天皇陛下献上栄浴 両陛下御買上栄賜
年末年始の御贈答に
御利用下さい
平餅
全国地方発送承ります
松月の喫茶 平市三日小路 電1188
御菓子司 松月堂 平市銀座街 TEL206 2206

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県不動産取引業協会支部
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内 電三六一番

登録商標 水石山

生徒募集
四・十月（年二回）定期募集
本科…一年
速成科…六カ月
補欠入学便あり
毎月五日入学
入学案内書あります
公認 ニュースタイル編物手芸学院
平市1.5丁目五ノ三 TEL1995
◎学ぶなら内容が充実で良い先生と権威ある学校を選びましよう
◎教材のつづかない方は毛糸その他を支給します
◎アルバイトの材料が豊富ですから内職しながら学ぶことができます
◎編物機は最高級（一年間保証付）メーカー品を支払いよい条件で斡旋します

全國商店サービスコンクール
通産大臣賞授賞記念 歳末年始 謝恩 福引大売出し
松賞 タンス 金側時計 オーバー服地 ミキサー
竹賞 化粧石鹸 タオル
梅賞 森永 キヤラメル
12月15日⇨1月3日
★お買上げ百円毎に抽せん券1枚贈呈
抽せん券3枚にて福引1回 空くじなし
抽せん所 銀座街 てがる食堂前
銀座街商店會